

2025 年 9 月吉日

第 52 回企画展 「赤のちから一色に託す願いー」

とらや 東京ミッドタウン店ギャラリーでは、2025 年 9 月 19 日(金)～2026 年 2 月 25 日(水)の期間、赤をテーマとした企画展を開催いたします。



◆ 概要

日本では、赤は特別な意味をもつ色として古くから重んじられてきました。

これは単にその鮮やかさが目を引くという理由だけではありません。太陽や火、血液などを連想させることから、生命の力強さや活力を象徴すると同時に、魔除けの力を宿す神聖な色と考えられてきたためです。

そうした背景もあって、赤い色は儀式や行事で用いられ、時には装いや食べものまで、その鮮やかな色彩が活用されてきました。

本展示では、私たちの身の回りにある赤い色がいかなる「ちから」を秘め、人々の暮らしや文化の中でどのような役割を果たしてきたのかを、さまざまな視点からご紹介します。

◆ 基本情報

名 称 : 第 52 回企画展 「赤のちから一色に託す願いー」

会 期 : 2025 年 9 月 19 日(金)～2026 年 2 月 25 日(水)

場 所 : とらや 東京ミッドタウン店ギャラリー

(東京都港区赤坂 9-7-4 東京ミッドタウン ガレリア地下 1 階)

電 話 番 号 : 03-5413-3541

※ 休日・営業時間はとらや 東京ミッドタウン店に準じます。

最新情報はとらや公式ホームページをご確認ください。

◆ 展示の見どころ

赤色に託す思い

神社の鳥居やお宮参りの産着、還暦のちゃんちゃんこ……。日本人は、赤そのものがもつ特別な力を信じ、招福除災や長寿といった願いを託してきました。実は、和菓子の原材料である小豆も、そうした願いが込められた「赤い食べ物」のひとつであることをご存知でしょうか。人々の暮らしに根付いてきた「赤」に託された思いを、具体例を通じて紐解きます。

日本の伝統色をみてみよう

「赤」と一口に言っても、優しい桜色から、力強く鮮やかな猩々^{しょうじょうひ}緋、落ち着いた蘇芳^{すおういろ}色まで、その種類は多岐にわたります。そんな多彩な赤の中から、日本の伝統色である 20 色を厳選してご紹介します。さらに、その一部からお好きな色の紙を選び、結ぶことができるオブジェを設置。展示期間中会場が徐々に華やかな赤になる、お客様参加型の企画です！

とらやの菓子はどんな赤？

とらやには、赤い色が印象的な和菓子がいくつもあります。日の出や紅葉など、美しい赤色がどのように和菓子で表現されるのか、写真パネルや食品サンプルでご覧いただけるコーナーです。羊羹から生菓子まで、多様なお菓子のバリエーションや、赤の色合いの違いにもぜひご注目ください。

【とらや 東京ミッドタウン店】

和菓子だけではなく、和のさまざまな魅力や価値も広くお伝えするため、ギャラリーを併設しています。

ふろしきや漆、磁器などをテーマに、これまで企画展を実施してまいりました。



<取材に関する問い合わせ先>

株式会社虎屋 マーケティング部 広報 東京都港区元赤坂 1-5-8 虎屋第2ビル3階 担当：龍
電話：03-3408-4128 / FAX：03-3408-6274 メール：pr@toraya-group.co.jp